



老朽管緊急更新整備事業

■ 事業について

【目的】

町全体の水道管路延長は約300kmで、このうち法定耐用年数40年を超える水道管(老朽管)は約80km(約26%)あり、老朽管の割合は、今後さらに増えていく見込みです。

老朽管は大地震等の災害に耐えきれず、破損することがあるため、災害発生時でも水道水を安定的に供給できるよう、耐震管への更新を行います。

【内容】

令和元年度に「老朽管緊急更新整備計画(令和10年度までの10年間)」を策定し、水道料金を値上げした上で、過去の漏水発生状況、避難所等の重要な給水拠点施設への水道管の状況などを考慮し、計画的に老朽管更新を進めています。

必要なお金		2億1,400万円	
費用の内訳		財源	
水道管更新工事	1億7,100万円	水道料金	5,234万円
舗装本復旧工事	4,300万円	国のお金	7,166万円
		地方債	9,000万円



水道管漏水状況



水道応急復旧活動状況 (立山町管工事協同組合)
令和6年能登半島地震の被害を受けた石川県七尾市へ、
水道復旧のための支援員を派遣

問い合わせ：水道課水道施設係 ☎076-462-9961

